

No.39 2013/1/2 Since 2003.3

後援会会長 福村留治 発行/田村たかみつ後援会 栗東市御園 1028 全国競馬労働組合内 TEL / 558-0490 FAX / 558-2762



新春をお健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、私の議員活動に際し、深いご理解とご支援を賜り心よ り厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、昨年はあの東日本大震災から1年を迎えた年でもあり、私 自身も昨年は、三度、被災地へ行き、ボランティア活動だけでなく 仮設住宅の皆さんとの意見交換等をさせていただき、国の議論と現 地対応のズレ、そして被災地以外の、例えば近畿圏における被災地

現場との意識の違いを肌で感じてきました。

また、昨年末に行われた自民党圧勝の衆議院選挙は、国民が「消費税増税・原発再稼働・ 憲法改正|を容認した事となりますが、本当に「民意」の意識はそうだったのか?政党乱立 で争点がぼやけ、有権者も単に「民主党がダメだから、自民党へ」と政策の違いで判断する のではなく、ここでも政治と国民との意識の違いが生じていたのではと思うところです。

いずれにしましても、日本では政権が代わり、新たなリーダーのもとで政治は進む事にな りますし、併せてアメリカ、中国、ロシア、韓国をはじめ世界主要国のリーダーも昨年交代 しましたから、外交、金融、環境と世界は大きな転換点を迎えているとも言えます。

一方、栗東市においては、今年も財政再建が最優先課題でありますが、そのためにも「土 地開発公社」の解散を前提とした債務処理が優先されますので、それに向けた手続きが進ん で行く事となります。まだまだ、市民の皆さんに負担をお掛けしながらの市政ですが、1日 も早く財政の立て直しを完了し、栗東市らしい元気を取り戻す事に私も微力ではありますが 更に取り組んで行く決意です。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

12月

人事1件、条例7件、その他8件、予算9件(うち専決1件) 計25件

定例会

原案通り可決

重要課題の進捗について

(1) まちづくり基本構想 (後継プラン) の進捗状況

基盤施設の都市計画道路下鈎 出庭線と蜂屋手原線及び中央都 市下水路については、当初計画 に基づき予定通り工事は進んで ます。

特に、下鈎出庭線においては 関連する都市計画道路上鈎志那 中線の都市計画変更に合わせて 事業認可変更手続きが11月に完 了しましたので、今後は、残さ れた業務等を実施して更なる進 捗を図ります。

また、支線道路や集落間連絡 道路についても、測量調査業務 等を自治会関係者等と調整を図 りながら進めていくこととして います。

(2)企業立地について

蜂屋地先の物流企業の誘致に ついては、現在開発許可等の手 続きを進められている状況にあ り、栗東市として他の地域にお いても土地利用が図れるよう引 き続き県と共に進めています。

一方、滋賀県知事の新駅必要 発言への対応については、後継 プランにおいて県のより主体的 な取り組みが必要であり、引き 続き県に要請しております。

<URL> http://t-tamura.jp Let's Begin!

<e-mail> 22@t-tamura.jp

Let's Begin!

(3) RD最終処分場問題につ いて

平成11年10月に硫化水素ガス が検出されて以来、13年の長き に亘る本市の最重要課題であり ますが、去る10月3日には、滋賀 県と周辺自治会とで二次対策工 事の実施にあたっての協定および 確認書が締結され、抜本的解決 に向けての第一歩を踏み出すこ とが出来ました。

市においては、二次対策工事 に関する県からの意見照会があ り11月22日の議員協議会におい て、二次対策工の実施に関する 意見をまとめ、11月27日に滋賀 県に提出しました。

今後は、滋賀県において、周 辺の生活環境に十分配慮され、 円滑に対策工事を進めていただ くとともに、早期に対策工事が 完了することを望むものであり ます。

主な議案の審査結果

(1) 専決処分について

これは、衆議院議員選挙に関 する経費の緊急予算の補正であ り、金額は2千300万円余りを補 正するもので全員一致で可決し ました。

(2) 栗東市小林児童文庫図書整 備基金条例の制定について

これは、本年10月15日に受け た故小林定一郎氏のご遺族から の寄付金を、その遺志に沿った 形で児童図書の整備に要する経 費に充当するために基金を設置 し、積み立てるための条例の制 定で全員一致で可決しました。

具体的には、ご寄付をいただ いた故小林様のご遺族の意向に 添った形で趣旨、気持ちを表す ため栗東図書館に「小林児童文 庫」という名称の文庫をつくり 故小林氏が金勝出身の方とのこ とから地元の材を使用した表札 を設け、来館された市民の方々 に寄付者の遺志が伝わる文庫と して運営して行く。

図書購入費等については、初 期投資分として2,300冊でスター トし、最終的に7,800冊程度の図 書を揃えます。また、幼児とその 保護者を対象とした絵本コー ナーと、幼児から小学生を対象 とした調べものコーナーの設置 も検討しています。

(3) 栗東市営住宅管理条例の一 部改正について

これは、第1次地域主権一括法 により公営住宅法が改正された ことに伴い市営住宅の入居基準 を定め災害等による避難者を受 け入れるための入居者資格の特 例及び公募の例外を規定するも ので全員一致で可決しました。

(4) 補正予算関連8議案につい て

これは、4月の人事異動に伴う 会計間及び各事業間の職員の給 与、職員手当、共済費の補正が 主なものであり、すべて可決し ました。

主なものは、一般会計で、3 億4千万円余りの追加補正、ま た、市指定ごみ袋等の製作保管 は移送等の委託費として1800万 円余りを平成25年度から平成29 年度までの期間を定め予算化 (債務負担行為) しました。ま

万円余りの追加補正値なってい ます。

(5)請願及び意見書等について

今定例会には、請願書2件、意 見書2件、要望書4件が提出され それぞれ審査しました。

まず、乳幼児の医療費の無料化 を求める請願書については、当 会派及び所管の委員会としても 「請願の趣旨は大いに理解でき るものの栗東市の財政の現状を 考えた場合、新集中改革プラン の実施中でもあり、優先度を上 げることは難しい」との判断か ら不採択となりました。

次に、生活保護基準の引き下 げを行わないことを求める請願 書については、「国では現在、 社会保障と税の一体改革を審議 しているところであり、生活保護 費だけではなく、介護・医療・ 保険・子育て全体を含めた中で 議論していくべきである。現実的 には、生活保護費・年金・最低 賃金の中でも生活保護費が一番 高くなっている。そのこと含め 議論すべきである」との判断か ら不採択となりました。

また、「活断層の疑いのある 大飯原発の即時停止を求める意 見書」および「妊婦検診、ヒ ブ・小児用肺炎球菌・子宮頸が ん予防の3ワクチンの公費負担の 継続を求める」意見書について も賛否それぞれ意見がありまし たが、慎重審議いたしました結 果、いずれも賛成少数で不採択 となりました。

なお、要望書については、農 林業施策に関するものが3点、野 洲川運動公園の改修に関するも のが1点あり、その趣旨を踏まえ 今後の議員活動の中で活かして た、国民健康保険特別会計で360 いくこととしました。

個人質問

全国的な問題でもありますが当 栗東市においても税金や国民健康 保険料、保育料などの滞納が累積 で13億円を超える状況となって おり、税の公平性の観点からも徴 収率アップの強化が重要な課題と なっています。今回は、税金等の 滞納処理への対応について質問し ました。

<問>歳入における収入未済額、い わゆる滞納が繰越分も含め、一般会 計で約6億5千万円、収入率では9 7.5%と、前年度と比べ0.4ポイ ント減少。特別会計においては、国 民健康保険税が約5億4千万円、下 水道使用料その他で約7千万円の計 6億1千万円となり、一般会計・特 別会計の合計では、前年度より約3, 400万円増の12億6千万円にもの ぼっている。

また、水道料の滞納も現年分と滞 納繰越分を併せて約9千万円あり全 ての滞納額を合わせると約13億5千 万円となっています。

さらに、不納欠損、つまり徴収が できず、回収をあきらめ損金扱いと したものが、一般会計では市税等約 9千万円、特別会計で約5千万円の 計1億4千万円余となり、前年度よ り約4千万円増の不納欠損処理がさ れた。市財政が厳しい中にあって は、このような事態を無くし、収入 率を高めることが重要だが、市の取 組み状況は。

<答>平成24年度は滋賀県との共同 徴収にかかる事業により、滋賀県職 員2名の派遣を受けるとともに、徴 収員として臨時職員を2名雇用し滞 納者宅を訪問しての徴収を行ってい る。また、収納支援システムを活用 して、滞納者の滞納状況、交渉記 録、採算状況等を管理しながら、滞 納処分の強化に努めている。更には「平成10年からの滞納である。

大津市の先進的な徴収取り組みを習 得するため、市職員1名を大津市に 派遣している。

平成24年度の滞納処分、差し押さ え等の件数は、11月末現在166件 で、平成23年度最終件数の129件を 上回っており、徴収員の徴収金額に おいても、11月末現在で4,100万円 強となっており、年度末には平成23 年度の4,900万円を上回ることが見 込まれる。また、管理職による夜間 徴収、さらに、12月を県下一斉の滞 納整理強化月間として、滋賀県及び 19市町が滯納整理に取り組んでお り、本市でも11月29日に市内外の 滞納者に対して催告書を発送すると ともに税務課において、納付及び納 税相談のために夜間窓口を開設して いる。

<問>滞納の内訳として種別、金 額、滞納期間については。また分納 の件数は。

<答>市税では、本年11月13日 現在で、一番高額な滞納額が個人事 業主の方で2,200万円余りで、税 の更正を受けられたために急激に住 民税が増えたという形で滞納となっ ている。その次が法人で会社倒産に よる滞納ということで1,400万 円、1,300円、個人の方でも1, 300万、1,200万の方がいる が、前述の分も含めて1千万円以上 の滞納者が9名、期間は最長で平成 9年からである。

分納は、納期内納付が困難な方に 対して家庭の現状を聞き取りした上 で分割納付に応じている。ここ数 年、分割納付を希望する方が増えて おり、本年度中に開始した分納は1 1月末現在で635件である。ま た、平成23年度から開始して現在 も継続している分納が400件あ り、同じく平成22年度以前からの 継続は177件となっており、現 在、合計1,212件となっている。

国民健康保険税では、500万円 台が1人、300万円台が2名、2 00万円台が18名となっており、

国民健康保険税は市税と合わせて 滞納整理を行っているが、国保税単 独の分納者は288件、市税に国保 税を含む分納者は362件で、合わ せて650件である。水道料金では 100万円以上の高額滞納は1件で、 滞納額101万円余、滞納期間2年 間。下水道使用料では、100万円以 上の高額滞納は2件で、最高額は 111万円余、滞納期間9年6カ月と なっている。

<問>市税等のコンビニ収納や差し 押さえ品のインターネット公売の現 状は。

<答>コンビニ収納については、近 隣でもコンビニ収納にされていると いう実績があり、本市も検討を進め 近隣等の収納状況と費用対効果を 調査したところ、システム開発や 委託料に多額の経費がかかるとい うことに加え必ずしも徴収率の アップには繋がらない実態等から 実施については見送っている。

また、インターネット公売につ いては、昨年度から実施している が、23年度は捜索が1件あり2 0物件を差し押さえ公売に掛けそ の公売金額を滞納の一部として収 納したという経緯がある。本年度 24年度については、過日、県と 共同で1件の捜索をし、8件の差 し押さえ物品を確保したが、後日 分納で対応させて欲しいとの申し 出があり分納を許可したためイン ターネット公売に掛けることはな かった。

<問>滞納理由の一つに多重債務問 題もある。他市では、多重債務者の 債務整理を行政が支援し、戻って来 た過払い金を滞納分の収納に当てる ということもやっている。当市の多 重債務者の実態など確認しているの か。

<答>多重債務の実態、過払い金の 返還請求等については、把握してい ない。

|視察地:兵庫県豊岡市 鳥取県鳥取市

私の所属する「環境建設常任委 員会」で、自然エネルギーを活用 し、まちづくりを進めている兵庫 県豊岡市の「バイオマス事業」を 視察し、併せて森林を活用しレ ジャー・観光資源として活用され ている鳥取県鳥取市の「とっとり 出合いの森」を視察してきまし

【兵庫県豊岡市・・・11月19日】

「こうのとり」の故郷で知られる 豊岡市。この市の個性的な自然資源 である森林・農地・海・河川を保全 し、コウノトリも住める豊かな環境 づくりを進めるために、地域のバイ オマスとして「木質バイオマスの燃 料化」、「菜種のBDF化(燃料化)」

「家畜排泄物等の堆肥化」等を利活 用し、多様な主体の参加や連携によ るバイオマスタウンの実現を目指す という理念のもと、実際に地元の間 伐材や枝葉、廃材等を北但東部森林 組合が収集し、民間企業である豊岡 ペレット社へ出荷。その後、同社の 木質ペレット製造施設でチップやペ レットに加工し、チップボイラーや ペレットストーブの燃料として、地 元の温泉や福祉施設、学校・公民館 や一般事業で利用されており、焼却 灰は農業用資材として再利用されて いました。

豊岡市は、市内で発生する生ご み、汚泥、廃食油、家畜排泄物、製 材所廃材、剪定枝、木屑を含む廃棄 物系バイオマスの90.9%を利活用す ることを目標とし、林地残材、竹 林、稲わら、籾殻、麦わら、豆類非 食用部を含む未利用バイオマスの 41.8%を利活用。さらに資源作物で ある菜種を12.9%利活用することを 目標とする「バイオマスタウン構 想」を策定されており、農水省の ホームページでも紹介されていま す。

感想としては、私も9月議会で栗 東市における自然エネルギーの活用 について質問いたしましたが自然エ ネルギーはどの地域にも存在する資 源ですから、脱原発依存、脱化石燃 料依存の流れの中においては、私た ちのまちにもあるエネルギー資源を どう活用して行くのかといった将来 的なビジョンの策定は早急に進める べきだと考えています。

※バイオマスとは、生物資源(バ イオ)の量(マス)を表す概念で、 一般的には「再生可能な、生物由 来の有機性資源で化石資源を除い たもの」をバイオマスといいます。

【鳥取県鳥取市・・・11月20日】

県民に森林とのふれあいの場を提 供し、自然観察、野外活動等を通じ て森林に対する理解を深めるととも

に、広く県民の保健及び休養 に資することを目的とし、平 成10年に総事業費70億円 をもって整備された77ha の敷地面積を誇る森林公園を 視察しました。

この森林公園の使用料は基 本無料で、指定管理者(谷尾 樹楽園) が管理する施設で す。 指定管理料は年間約4千 万円(人件費1千万円/管 理費3千万円) ほどで職員

4名で運営され、年間の利用者数 は、10万人を超えています。

施設の広報は独自のホームペー ジ、Facebookなどでも積極的に広 報され、ボランティアによる「わら べうたおはなしの会」や凧づくり、 雪遊び、里山森林ウォーキング、コ ンサートなどのイベントも盛りだく さん。また、ミステリーハウス、つ り橋、緑の大すり鉢、展望デッキな ど施設も充実していました。

ただ、木を利用した設備が多くある ため老朽化による腐食が著しく、大 規模改修となると多額の経費がかか ることで予算措置に苦慮していると のことでした。

感想としては、場所的にもJR鳥 取駅からバスで15分という交通の 利便性も高く、「また行きたい」と 思うような施設ではありますが、初 期投資70億円という莫大な資金と 広大な森林公園を維持管理するには 年間のランニングコストも高いため 今の滋賀県ならびに栗東市の経済状 態ではここまでの整備はできないと 考えます。しかし、当市の金勝山一 体を今後どのように連携、整備すれ ば良いのかといった参考にしたいと 考えます。



鳥取市の森林公園「とっとり出会いの森」

市政に関する様々な疑問、要望 等、お気軽にご相談ください

TEL 077-558-0490(事務所) ΗP http://t-tamura.jp/

ホームページもご覧ください

メール 22@t-tamura. jp

なの事気を急 さ頂た て下 通の会今も す 現 7 事急ゆお年ず 読い信議の年決 きらのき 本て在訳 て、 ま再 さのま情 のたを員審もま でれ年 61 す。度 だ通活査市り 方 かは生ま月 つ る 開息 き て 5 じ 動状政ま月 月 々 あ き لح 17 17 てご 等況の 細考頃 定 が 延 ŋ 映日 動た例 期 連 決 えに 向 た ろ の紹 7 は け す す 0 会 絡 ま ŋ で が上 0 上 l 0 z 議 7 ま日 せ ま h 眏 す 諸映降定

編

後

記